

学校運営協議会(定時制部会)議事録

|      |           |
|------|-----------|
| 校名   | 府立春日丘高等学校 |
| 准校長名 | 磯原 健志     |

|         |                                                                                  |
|---------|----------------------------------------------------------------------------------|
| 開催日時    | 令和 7年 7月 10日(木) 18:30~20:00                                                      |
| 開催場所    | 大阪府立春日丘高等学校 ウィステリアホール                                                            |
| 出席者(委員) | 永野 浩二 委員、村山 綾 委員、野村 明仁 委員<br>宮里 直人 委員、片岡 誠 委員、長田 佳久 委員                           |
| 出席者(学校) | 磯原 健志(准校長)、杉山 翔太(教頭)、田中 克俊(首席・生徒部長)、野沢 雄大(教諭)                                    |
| 傍聴者     | 0名                                                                               |
| 協議資料    | ・令和6年度学校経営計画及び学校評価<br>・令和7年度学校経営計画及び学校評価<br>・スクールポリシー改定案<br>・学校経営計画における数値の3年間の推移 |
| 備考      |                                                                                  |

議題等(次第順)

1. 准校長挨拶
2. 出席者紹介
3. 協議事項
  - ・学校経営計画について
  - ・スクール・ポリシーについて
  - ・令和7年度入学生の状況について
  - ・質疑応答
4. その他

協議内容・承認事項等(意見の概要)

<協議テーマの概要>

- ・令和7年度学校経営計画の重要事項(評価指標の変更、一人一台端末の活用促進、授業見学の見直し、総合的な探求の時間、交通マナー、KTプログラム、健康教育、保護者連絡体制、中高連携)について説明。
- ・学校経営計画の評価指標に準じて諸々の課題の原因や改善方法を重点的に協議。
- ・スクールポリシーの改定案について協議した。

<主な質疑応答>

- ・学校だけでどうにかしようとせず、保護者や地域の力をもっと積極的に頼ってもよいのではないか。  
→家庭の協力が以前より得られるようになってきている。成績や出席状況の連絡を取りながら連携をさらに深めていきたい。
- ・中退率の目標は10%以下であるのに対し、現在は14%と高い状況だ。具体的な対策は何かあるか。  
→昨年度は高い状況にあったが、これは一昨年度の原級留置した生徒を次の進路につなげるために退学を保留にしていたケースがある。長期的に見れば10%以下となる状況にある。
- ・今年度入学した生徒の通学範囲を教えてください。また、茨木市からの入学生が少ないのはなぜか。  
→高槻市や摂津市が多い。大阪市や豊中市、箕面市から通う生徒も一部ではあるがいる。茨木市は中学校の先生方が本校のことをよく理解した上で進路指導をしている印象がある。そのため定着率が高い。

<その他>

- ・導入を検討しているアプリケーションについて委員に紹介した。

次回の会議日程

|    |             |
|----|-------------|
| 日時 | 令和7年11月下旬   |
| 会場 | 本校ウィステリアホール |